

第13回品質工学実践交流大会 のご案内

品質工学の重要性は多くの方に理解されてきています。しかし実際の適用には様々なノウハウが必要で、セミナーを受講しただけでは実践は難しいのが現状です。そこで、品質工学の経験者から実際の事例を紹介する場を設けました。

特別講演では、セイコーエプソン(株)で品質工学を用いた技術開発に取組まれ、現在は信州大学特任教授として人材育成に携わられている岩下幸廣様から、経済性を考慮したものづくりとして特にオンライン品質工学についてご教授いただきます。

多くの方のご参加をお待ちしております。(今年度もウェブでの開催となります。)

日時 令和5年(2023年)2月17日(金) 13:30~16:30

会場 ウェブ開催(WebExを予定)

主催 長野県品質工学研究会/公益財団法人長野県産業振興機構

費用 無料

定員 40人

申込み締切り 2月10日(金) 申込方法は2ページ目にあります。

13:30~	あいさつ	長野県品質工学研究会 会長 兒玉 光
13:40	連絡事項	長野県品質工学研究会 事務局
	品質工学の実践事例	
		「平面研削加工の最適化 ~熟練金型職人 VS 新入社員のパラメータ設計~」 株式会社サンコー 中村 勇人 氏
13:40~		「直交表を用いたソフトウェアテスト(HAYST法)導入のための社内教育紹介」
14:40		日置電機株式会社 兒玉 光 氏、高橋 博之 氏
		「MT法による音声判別の試み」 南信空撮 中西 徹 氏
14:40~	休憩	
15:00		
	特別講演会	
		経済性評価によるものづくりの最適化 ~オンライン品質工学の適用~ 信州大学 理学部 特任教授 岩下 幸廣 氏
15:00~		
16:30	講演概要	
		オンライン品質工学は比較的容易に適用して効果が得られるが、複雑な数式を使うこともあり、理解、適用が進んでいない。適用場面の多い安全係数、検査設計、保全管理などの事例を通じて、数式の使用を最小限にして適用できるオンライン品質工学を検討する。

特別講演講師プロフィール 岩下 幸廣 氏

セイコーエプソン株式会社で、電子デバイスの技術開発、環境技術開発、事業管理、などに携わった。退職後、財団法人長野県テクノ財団で長野県内コーディネーターの活動促進、企業連携促進、技術教育、等を行い、信州大学では、企業で活躍できる技術系大学院生の育成を進めている。

参加・申込み方法

- ウェブ会議システムによるリモート講演となります。
- 接続トラブルに関しては基本的に対応できませんので、ご了承ください。
- 前日までに参加用のアドレスを送付しますので、当日でも確認可能な電子メールアドレスを必ずご記入ください。
- **講演の録画・録音は固くお断りします**。お守りいただけない場合はご退出いただきますので、ご注意ください。
- 下記参加申込書に必要事項をご記入の上、**電子メール**にて2月10日(金)までにお申込みください。もしくは、参加申込書の内容を直接電子メールでお知らせください。

■ 申込み先

〒394-0084 長野県岡谷市長地片間町1-3-1

長野県工業技術総合センター精密・電子・航空技術部門内

長野県品質工学研究会事務局（担当：児野^{ちこの}、古布^{こぶ}）

TEL : 0266-23-4051

E-mail : nques21_tgqdmqbmf@nques.web5.jp

お申込み後、受付番号を発行します。2～3日経っても返信がない場合は、お手数ですが再度お問合わせください。

長野県品質工学研究会事務局 あて

品質工学実践交流大会 参加申込書（令和5年2月17日開催）

企業名・機関名		
TEL		
所属	氏名	E-mail アドレス
本講演の録画・録音が禁じられていることを理解しました。 <input type="checkbox"/>		
下記「※個人情報の利用について」の内容について理解しました。 <input type="checkbox"/>		
※個人情報の利用について	主催者は、お申込みいただいた参加者に関する個人情報について、参加者名簿（社名、所属部署、氏名）の形で講師に提供させていただきます。 また、参加者の承諾を得ることなく本講演会に無関係な用途に使用することは一切いたしません。	